

民間企業並財務諸表の現在の作業状況について

平成16年 1月29日
本州四国連絡橋公団

現在の資産棚卸作業・土地の鑑定評価状況について

道路資産(償却資産)の棚卸作業については、当検討会における議論を踏まえ、資産区分の見直しを含め、棚卸作業の方法を検討し、平成16年度上半期までを目途に実施予定。

土地については、引き継ぎ価額が時価評価となることも想定し、平成14年度民間企業並財務諸表で算出した再調達原価の精度を上げるべく鑑定作業をアウトソーシングし、平成16年3月末を期限として実施中。

資産評価、会計基準に関する課題について

資産評価方法の確定について

固定資産区分と実地棚卸しについて

耐用年数の検討について

リース資産計上の取扱いの検討について

新会計システムの構築について